

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【公開番号】特開2016-67713(P2016-67713A)

【公開日】平成28年5月9日(2016.5.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-027

【出願番号】特願2014-201910(P2014-201910)

【国際特許分類】

A 61 B 5/055 (2006.01)

【F I】

A 61 B 5/05 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月15日(2017.9.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

連続して並ぶ複数のスライス領域を、不連続な2つのスライス領域を含む第1のグループと、当該2つのスライス領域の間に位置するスライス領域を含む第2のグループとに分けて、グループごとに各スライス領域のデータを収集する制御部と、

前記制御部によって収集されたデータに基づいて、前記複数のスライス領域の画像を生成する生成部とを備え、

前記制御部は、前記不連続な2つのスライス領域の少なくとも一方のデータを収集する際には、当該2つのスライス領域の間の位置にプリサットパルスを印加してデータを収集し、前記不連続な2つのスライス領域の間に位置するスライス領域のデータを収集する際には、当該2つのスライス領域の少なくとも一方の位置にプリサットパルスを印加してデータを収集する、磁気共鳴イメージング装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記複数のスライス領域を複数のグループに分けて、各スライス領域のデータを収集するものであり、グループの数が増えるほど、各グループにおけるプリサットパルスの印加領域を大きく設定する、請求項1に記載の磁気共鳴イメージング装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記複数のスライス領域を包括する領域の外側にさらにプリサットパルスを印加して、各スライス領域のデータを収集する、請求項1又は2に記載の磁気共鳴イメージング装置。

【請求項4】

撮像条件を設定する設定部をさらに備え、

前記設定部は、前記撮像条件を設定する際に、プリサットパルスを印加する位置を示す情報を表示部に表示する、請求項1、2又は3に記載の磁気共鳴イメージング装置。

【請求項5】

前記設定部は、グループごとに、プリサットパルスを印加する位置を示す情報を表示する、請求項4に記載の磁気共鳴イメージング装置。

【請求項6】

マルチスライス撮像に含まれる複数のスライス領域を、隣接しない2つのスライス領域を含む第1グループと、前記2つのスライス領域に挟まれたスライス領域を含む第2グル

ープとに分けて、前記第1グループに含まれるスライス領域のデータと、前記第2グループに含まれるスライス領域のデータとを収集する制御部と、

前記制御部によって収集されたデータに基づいて、前記複数のスライス領域の画像を生成する生成部とを備え、

前記制御部は、

前記第1グループのデータを収集する際には、前記2つのスライス領域に挟まれた前記第2グループのスライス領域の位置にプリサットパルスを印加してデータを収集し、

前記第2グループのデータを収集する際には、前記2つのスライス領域の少なくとも一方の位置にプリサットパルスを印加してデータを収集する、

磁気共鳴イメージング装置。